

広報かわねほんちょう

4

2015  
No. 114



# 川根本町



このまちがもっとも〜っと好きになる

Special Feature

## 自分らしく生きる

いつまでも虹色の人生を

# OVER 90



10th ANNIVERSARY  
KAWANEHONCHO



# 自分らしく生きる健康

皆さんは健康のために何か気をつけたり、行っていることはありますか。昨年、県が発表した県内「お達者度」ランキングによると川根本町の女性が第1位、男性が第3位。県内で一番健康な町としてテレビや新聞、雑誌などで報道されました。では健康とは何をもって健康であると評価されるのでしょうか。

健康とは、「肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、全てが満たされた状態にあること」と、世界保健機関(WHO)憲章では定義しています。

そこで健康長寿社会の実現のため、QOL(Quality of Life = 生活の中身や質が重要であるという考え方)が重要視されています。つまり、QOLの基礎となるものは健康であり、「適度な運動」「適切な食生活」「社会参加」を心掛け、自分らしく生きることがポイントとなります。

川根本町民はなぜ健康なのか、その秘訣に迫ります。

## STEP ①

### 地域全体で健康に関心を持とう

#### 静岡県は「健康長寿日本一」

厚生労働省が平成24年6月に公表した健康寿命に関するデータによると、静岡県民の健康寿命は、女性は75・32歳で日本一、男性は71・68歳で全国第2位となりました。その資料を基に静岡県が独自に男女合計の健康寿命を試算したところ、73・53歳となり、健康寿命日本一となりました。健康寿命とは、平成12年に世界保健機関(WHO)が提唱した指標で、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」と定義されています。

#### 高齢になっても農業などに携わり、積極的な社会参加が重要

なぜ、静岡県民が健康寿命日

本一となったのか要因を探ってみると、▽気候が温暖で日照時間が長い、▽社会参加が盛んで、高齢になっても農業などの就労で身体を動かしている人の割合が高い、▽日々、野菜や魚などを食べ食生活が豊かであり、お茶をたくさん飲んでいること、▽気持ち前向きでゆったりしていて、何事にも中庸である、▽喫煙率や飲酒率が高くないこと、▽行政の保健医療福祉活動が熱心であること、などが挙げられると考えられます。

また、静岡県が高齢者約1万4千人を対象に追跡調査をしたところ、日常的に運動・食生活・社会参加を心掛けている人は、そうでない人と比べて、死亡率が約半分程度と、長生きして

# 現状を知る

～数字で見る健康寿命～

健康寿命・男性

全国 **2** 位

静岡県 71.68歳

厚生労働省が初めて健康寿命を算出。(平成22年)

お達者度・男性

県内 **3** 位

川根本町 18.37年

市町版健康寿命として、静岡県独自に「お達者度」を算出。

男女合計の健康寿命

全国 **1** 位

静岡県 73.53歳

静岡県の独自試算により公表した男女合計の健康寿命。

健康寿命・女性

全国 **1** 位

静岡県 75.32歳

健康寿命とは生活の質を重視する考え方に基づき、世界保健機関(WHO)が提唱した指標。

お達者度・女性

県内 **1** 位

川根本町 21.84年

65歳における平均自立期間(健康に生活できる期間) = お達者度<sup>1</sup>



Opening Message

静岡県健康福祉部  
土屋厚子 健康増進課長

自分自身の生活を  
見直し、楽しく、  
笑って暮らしましょう

お達者度<sup>1</sup>…65歳における平均自立期間(介護を受けたり病気で寝たきりになったりせず、自立して健康に生活できる期間、いわゆる「お達者度」)を平成24年度、静岡県は初めて市町別に算出し公表。平成23年結果を平成26年に発表した。

いることが分かりました。その上で、特定健診を受診して生活習慣病に配慮することが元気に長生きする、「ピンピンコロリ」の秘訣だと言えます。

**「お達者度」上位常連を目指して**

静岡県では、市町版健康寿命として、独自に「お達者度」を算出しています。これは、65歳から元気で自立して暮らせる期間を算出し、市町別に示したものです。その結果、川根本町は女性第1位(21・84年)、男性第3位(18・37年)となりました。上位市町の傾向として、3世代同居世帯や、お茶を毎日飲む人、運動習慣がある人が多く、逆に肥満に該当する人が少ないことが分かって

います。特に川根本町の場合、お茶を毎日飲んでいることと外で働く高齢者が多いことが大きな理由ではないかと感じています。また、多くの皆さんが心配している「認知症」は、脳を鍛えることが大切で、普段使わない領域を使うことで予防できます。脳の血液量を増やし、脳を活性化させるため、たくさん笑ってください。自分の生活を見直し、笑って楽しく暮らすことが健康寿命の延伸につながります。

最後に、健康に関心がある人だけでなく、無関心の人を含め地域全体で健康に関心を持つことがとても大切です。川根本町のさらなる健康寿命の延伸に期待をしています。

## STEP 2

### 健康長寿の秘訣 「適度な運動」



▲適度な運動を楽しむ参加者…①

#### お達者さんプロジェクトの実践

この事業は、仲間と一緒に自分の生活習慣を振り返り、望ましい生活習慣を獲得することで健康寿命の延伸を目指す「ふじ33プログラム」に基づいた取り組みです。昨年11月から約30人の町民が参加し、3人1組で行動メニューを選択、3カ月実践しました。

2月13日、「10回立ち上がり座りを何秒で出来るか」「目を閉じて片足で何秒立つことが出来るか」など体力測定と身体測定、生活習慣を振り返りました①③④。評価を行った県総合健康センターの岡田運動指導士は「これからも仲間と一緒に楽しく、適度な運動を継続することで、健康長寿の延伸を目指しましょう」と参

加者を激励しました。

「ふじ33プログラム」：平成24年度、厚生労働省が創設の「第1回健康寿命をのぼそう！アワード」において、静岡県の「健康寿命日本一に向けたふじのくにへの挑戦」が厚生労働大臣最優秀賞を受賞しています。

#### 介護にならないための運動教室

3月10日、田代区会館で2次予防運動教室が行われ、9人の参加者が半年間の振り返りをしました②。(株)くぼた(島田市)の久保田専務から、負担が少ない起き上がり方や足を上げる運動などの指導を受けました。参加者は楽しみながら実践でき、体が楽になったと話し、久保田専務が「継続が大事」とエールを送りました。



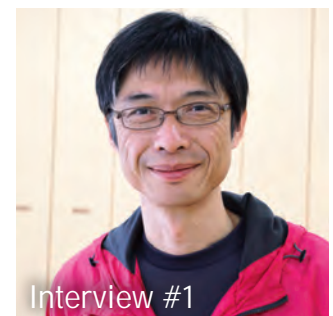
▲自己チェック票を記入し、各自で生活習慣を改めて振り返った。…④



▲筋力・バランス・柔軟性の観点から、無理なく自分の体力を測定した。…③



▲10月からの振り返りを行った運動教室では、ほとんどの参加者の運動機能が向上した。…②



Interview #1

(株)くぼた  
久保田 裕 専務

#### 「無理なく続ける」ことが重要

介護を予防するため、2次予防運動教室を半年間開催しました。体を柔らかく保つストレッチや筋力を落とさないためのトレーニングなど、健康を維持するための基本は全て同じで、いろいろなアプローチの仕方があります。運動教室では長続きするために簡単なメニューを3つに絞り、クリアできたら次のメニューに進むことを心掛けました。

大切なことは「ちよつとずつでも毎日続けること」です。川根本町の皆さんは健康に対する意識が高いと感じています。健康長寿を目指して、出来ることを積極的に続けましょう。

## STEP ③

### 健康長寿の秘訣 「適切な食生活」



▲食推協本川根支部のお弁当作り…①



▲三津間集落センターでの栄養講習会…②



▲食推協の皆さんが真心込めて作った、彩り鮮やかなお弁当を受け取る「みどりの丘」の皆さん。…⑤



▲ひな祭りに合わせたメニューを中心に26食のお弁当を作り上げた食推協の皆さん。…④



▲「栄養きんぴら」や「鮭と大根の和風スープ」など栄養士考案の絶品メニューを楽しむ参加者。…③

私たちの健康は私たちの手で

川根本町健康づくり食生活推進協議会(森下升美会長)は、「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に、地域への食生活改善を中心とした健康づくりの普及啓発に努めています。

3月3日、同協議会本川根支部は心を込めて恒例の「春の彩り弁当」を作成し、町社会福祉協議会「みどりの丘」の皆さんへプレゼントしました(①④⑤)。この日のメニューはひな祭りに合わせた「彩りちらし」をはじめ、「ミートローフ」、「菜の花とじゃこの和え物」、「切り干し大根の煮物」、「ヨーグルトかん」の彩り鮮やかな5品。みどりの丘の皆さんもこの日を待ちわびていたようで、大喜び

でした。3月9日にも同協議会中川根支部が会員の調理技術向上と会員を増やすことを目的に「おさそい会」を開催しました。

**高齢者こそ、肉を食べて健康に**

保健師と栄養士が中心となり、食推協が調理の協力をする「栄養講習会」を全地区で開催しています。主に高齢者に不足しがちな栄養摂取のアドバイスをを行っています。2月20日、三津間集落センターに約40人が集まり、血圧と身体測定後、簡単な運動と食生活のアドバイスを受けました(②③)。筋力や骨量を保ち健康を維持するため、肉を食べることの重要性を説き、低栄養を防ぐバランスがとれた食生活に役立つ10のポイントを説明しました。

### 「おいしい食事」は健康でこそ

おいしく食事をいただけるということは、素材そのものの味や調理法、雰囲気など、いろいろなものが組み合わさって感じるができる幸せなことだと感じています。

特に、健康であることが重要な要素で、いつまでもおいしい食事をおいしいと感じる味覚を大切にして欲しいと思います。「川根本町の高齢者が元気な理由は食事のバランスがいからだよ!」と言われるように、食推協としても、川根本町の「食の番人」として、会員一同頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。



Interview #2

川根本町健康づくり食生活推進協議会  
森下 升美 会長

profile  
小坂シゲ(こさか・しげ)

大正10年1月18日生まれ  
久保尾区  
20数年前まで小坂製材所  
の経営を支える。  
現在は畑仕事を生きがいに、  
毎晩日記を書くのが日課。



Special Interview

いつまでも虹色の人生を  
**OVER**  
**90**

## 自分らしい毎日を過ごす 小坂シゲ

94歳

畑仕事に夢中になって時間を忘れる

「毎朝6時に起きて寝床で腕を伸ばしたり簡単な体操をする。そうすると目覚めがいいだよ」と腕を上下に動かしながら話すシゲさん。取材当日も腰も曲がってなく、笑いながら畑から出迎えてくれました。畑仕事を毎日こなし、「自分で何でもやっちゃうだよ。畑仕事に夢中になって昼ごはんを忘れちゃうこともある。季節の野菜を作り、孫や近所の人に配るだよ」と顔をくしゃっとさせて笑います。息子夫婦が仕事に出掛けるため、犬3匹と仲良く留守番しているとのこと、「若い衆が面倒見てくれるのもんでありがたいだよ」と感謝の気持ちも忘れません。

**やりたい事が多すぎて何しろ忙しい**

テレビや会話の中で知らない言葉や漢字があると辞書で調べると言います。「カナリアって漢字はどう書くか知ってる」とシゲさんの逆質問にたじたじ。また、寝る前に日記を書くのが日課で、習字や旅行、歴史も好きだと話します。「通院したり、血圧の薬は飲んでるけど80代より元氣なくらいで、何しろ忙しい」。

「畑仕事という生きがいを持ち、人と話すのが大好きで何事も苦にしない」というシゲさん。シゲさん流健康法は特別なことはなく、自分らしい毎日をはたつと過ごしているからこそと感じました。

profile  
橋本務 (はしもと・つとむ)

大正12年2月9日生まれ  
徳山区  
中川根町議会議員を3期務める。  
平成23年、旭日単光章受章。  
現在は「ときどん池のホテルを  
育てる会」の会長。

Special Interview

いつまでも虹色の人生を  
**OVER**  
**90**

## 常に前向きに生きる 橋本 務

92歳

**ご飯に牛乳をぶっかけて食べる**  
「毎朝6時30分に起きて、朝食は朝7時。ご飯に牛乳をぶっかけて食べる。嫌いなもんはないな。朝食後は新聞を読むのが日課。昼によく近所の人がおかずなどの差し入れを持ってきてくれるんだ。午後9時までには寝るようにしている。酒は焼酎しか飲まない。寝る前に少し飲むが、俺は酒が強いだよ」と橋本さんは豪快に笑います。

### 橋本流健康の秘訣は「人付き合い」

「健康は気にしたことがない。薬は今でも飲んでないし、入院した記憶もない。誰に対しても遠慮したことがないし、好きなことを言っただけ。周りが『そういう人だ』と認めてくれてるんだ。悩まないというより悩みがない。いくつまで生きられるかも運命だから分からない」と言い切ります。そして、「農協や近所の1人暮らしの家、いろんな所へ出かけ、話をするのが好き。だって、俺が行かないとみんなが寂しがるんだよ」とおどけてみせる一面も。「今年6月にホテルの全国大会がある。いままで出会った人との再会が楽しみ。たくさんの人に来て欲しい」と熱く語ります。何事にも悩まず前向きに考えて生き、人付き合いを大切にすることからこそ、橋本さんが自分らしく元気で健康でいられる秘訣だと感じました。

## STEP 4

### 健康長寿の秘訣 「社会参加」

#### 声掛けて広がるサロンの輪

活気がある町は、生きがいや役割を感じながら社会参加をする高齢者が多くとよく聞きます。

3月6日、梅高地域振興センターで梅高地区サロン協力が主催する「ふれあい生き生きサロン」が開催されました。この日のプログラムは奥野雅海さんによる骨格と健康の話。約40人の参加者は、日頃から姿勢を意識する歩き方のコツや介護予防の話など、熱心に学びました。池本町地域包括支援センター長は、協力員の皆さんの声掛けにより、梅高地区のサロンは年々、参加者が増えていると話します。「このつどい、行けば、何かが学べそう」と参加者から名言も飛び出し、会場は大きな



▲骨格について分かりやすく説明



▲「日頃から姿勢を意識して」と奥野さん

笑い声が響き渡りました。

#### 近助精神を育む社会参加

ふれあい生き生きサロンのように、町では高齢者の孤立を防ぎ、見守りや近助精神の醸成につながる居場所づくりを積極的に行っています。このほか、防災訓練をはじめ、敬老会や生涯学習事業など地区主体で行う各種事業も活発に行われています。

また、ウォーキングやグラウンドゴルフ、カラオケなど自分らしく生きるために熱中する趣味を持つ高齢者が多いことも健康長寿に寄与する要因と言えます。

地域における支え合いを大切にする「社会参加」は、健康長寿の秘訣であるだけでなく、地域力や防災力の向上にもつながります。



▲「健康であれば体も動く、気持ちも前向きになる」と楽しい日常生活のための健康を説いた。



▲勝った相手を、ほめるじゃんけんで大盛り上がり。



▲子どもがお年寄りに与える効果に注目し、定期的にお子さんを招くことで会場が明るくなる。



▲歩き方のコツを伝授され、皆に披露した。

#### 健康長寿は地域総がかりで

地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できるように、介護・福祉・医療・健康など、さまざまな面から総合的にサポートしています。そして、今年4月には地域全体の見守りの輪を強化するため、携帯電話を利用した「認知症徘徊行方不明者搜索活動支援システム」を開始していきます。いつまでも、自分らしく暮らすためには、健康であることが欠かせません。これからも全国一健康な町を目指し、元気なお達者さん増加のため、全力で支援していきますので、積極的な参加をお待ちしています。



Interview #3

川根本町地域包括支援センター  
池本 祐子 センター長





## STEP 5

さあ、自分のために  
始めてみよう！

「年をとれば体は衰えてくる  
けえーが、気持ちはまだまだ若  
いつもでいるだよ」。笑って  
話すお年寄り。

池本町地域包括支援センター  
長は、川根本町では80歳超えは  
珍しくなく、90代で元気な皆さ  
んが多いと話してくれました。  
それを聞き、慌てて元気な高齢  
者紹介コーナーのタイトルを  
OVER 80(80歳超え)から90に  
訂正しました。実際、お話を聞いた  
2人のお年寄りは90歳超え。  
話を伺っていても、そんなに耳  
も遠くなく、とても90代には見  
えませんでした。

なぜ健康なのか。生き生きと  
自分らしい生活を送っているお  
年寄りには愚問だったのかもし  
れません。

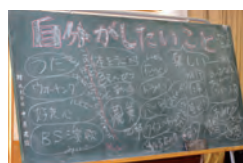


「生活の質を高める」  
ことは健康であってこそ。

川根本町の雄大な自然、温厚  
な人々、地域との関わり、そして  
自慢の川根茶。時がゆったりと  
流れるこの環境だからこそ、濃  
密な人間関係が築き上げられ、  
笑って長生きできるのかもしれ  
ません。自分らしく笑いながら  
楽しく健康に人生を送ることが  
できたなら、こんな幸せなこと  
はありません。

「健幸」は一日にして成らず。  
日々の小さな積み重ねを持続す  
ることが健康長寿への道です。

さあ、いきなり健康になろう  
と気構えせず、できることを今  
日から始めてみませんか。





第2弾 「若者の意見を取り入れろ」

川根本町産農産物 × スイーツ × 川根茶

# 川根茶に合う スイーツも 開発せよ



町農業経営振興会(小平史郎会長)は、昨年10月21日に続き、スイーツ開発を監修したフランス料理店「メゾンナカミチ」オーナーシェフの中道敦さん(徳山区出身)の指導のもと、各店で改良を重ねた。2月12日、若者の評価を参考にするため、川根高校生生徒による商品評価会を「和彩食堂あけぼの」で開催した。

▲1月号(No.111)3頁

## 町農業経営振興会のねらい

「川根茶と相性が良く、本町産の農産物の魅力を生かしたスイーツの開発を目指す」と話す小平会長は、「消費者の声、特に若年層の意見を取り入れることが必要と考え、県立川根高等学校の生徒10人を評価者とした商品評価会を開催しました。

## 参加店舗のアピールポイント

商品化を目指すスイーツを高校生評価者に披露したのは、町内の4店舗。中道さん考案のレシピをベースに、抹茶風味のアイスクリームを取り入れたパフェや川根紅茶の粉末を練り込んだシフォン

ケーキ、本町産のブルーベリーやユズを加えたスイーツなどを用意しました。また、盛りつけ方や使用する食器にこだわるなど、各店舗は視覚的な魅力づくりにも工夫を凝らしました。

## 高校生の率直な意見からヒントが

各店舗からそれぞれのスイーツについて説明を聞いた高校生評価者は、さっそく試食。①見た目(全体のデザインを含めておいしそうに見えるか)、②味わい(アピールポイントが強調されているか)、③価格設定(手ごろ感と高級感のバランス)、④セット茶(スイーツとの相性)、⑤商品名(目にとまる、印象に残るか)の5つの項目で評価



## 【町地域少子化対策強化事業】 中・高で「将来の自分や命」を考える 講座が開催されました



昨年12月18日、川根高校生徒全員を対象に静岡厚生病院産婦人科医の中山毅先生と同病院助産師3名が“命のバトン—生まれ、そして産むために—”と題し同校で講演を行いました。講演では、事前に行ったアンケート結果を踏まえ、若年妊娠や高齢妊娠のリスクについて晩婚化が進む時代背景と合わせ、楽しく話していただきました。また、教員や生徒の代表が参加して、人生の出来事をスゴロクのマスに見立てた“人生スゴロク”を作成し、「何歳までに何人の子どもが欲しいか」というマスを設定後、実現のため何歳で自立したいか将来設計を発表しました。他の生徒も、何を準備していけばよいのかを考える機会となりました。生徒らは、異性を思いやる気持ちや子どもを産み育てるためには親となる自分が責任感を持たなければならないなど、この先授かる命について向き合い、将来の自分と命について考えることができたようでした。



1月26日には、中川根中学校2年生が午前、本川根中学校2年生が午後に市立島田市民病院の渡邊紀子助産師より、“生命誕生”と題して受講しました。講座では、生殖のしくみや新しい命が誕生するまでの過程について、成長していく胎児人形を抱き、実際の出産映像からも学習しました。受精卵の大きさから今の自分が生まれてきたことは奇跡であり、いろいろな人に助けられ、望まれて生まれてきた命であるという講師のメッセージを真剣に聴きました。生徒は「こうして自分たちも産んでもらったんだ。親に感謝したい」「自分の命や人の命を大切にしようと思った」「自分たちが生きているのは奇跡であることを学べてよかった」など感想を話しました。

【問】生活健康課・健康室 ☎(56)2222



### 今後の展望

「今回の意見を参考に改良を重

しました。

試食後の意見交換会では「盛りつけがおしゃれだと食べてみたくなる」「幅広い世代に受け入れられそう」など高い評価が多く出されました。一方で「甘いスイーツだったら、渋くて濃いお茶の方がアクセントになって良い」「あまり値段が高すぎると、若い世代には厳しいかも」などといった高校生らしい率直な意見からは、よりよい商品づくりへのヒントを感じさせました。

ねたい」と意気込みを語ったのは、高校生評価者の意見に熱心に耳を傾けていた各店舗の皆さん。スイーツそのものだけでなく、セットとして提供する川根茶や消費者目線の価格設定など「売れる商品」づくりに向けた各店舗の取り組みは続きます。

また、「この町には、スイーツづくりに適した良質の食材がある」と話すのは、自身も特製スイーツを製作し故郷の後輩たちに振る舞った中道さん。本町産の農産物の魅力を最大限に活用し、この町の「名物」のひとつとなるようなスイーツの誕生が期待されます。

1. 各店舗からコンセプトや想いを評価者へ伝える
2. 神妙な面持ち
3. 評価者の川根高校生徒
4. おいしいと高評価
5. 説明を受ける評価者
6. 中道シェフとともに記念撮影
7. 「和彩食堂 あげぼの」
8. 「サンゴーカントリー ともしび」
9. 「カフェ&ギャラリー Ren」
10. 「野口屋旅館」



## 「R G授業」風景を視察

2/18

町議会議員が2グループに分かれ、3学年「R G授業」を視察

本町に適した教育の展開を目指す「R G(連携グループ)授業」が中川根第一小学校で公開され、町議会議員が視察しました。当日は、町内1年生40人が算数を、5年生36人が外国語、6年生38人が体育(サッカー)のY R G(横連携グループ)授業を受けました。

中澤莊也第2常任委員長は「町にふさわしい教育を模索する中、教育委員会が進めるR G授業の現場を知る目的で視察した。保護者も多く、教育に対する関心の高さを感じた。議会としても今後研究を重ねたい」と話しました。



RG授業の進め方や狙いに関心深く視察する町議会議員

2/28

## 一步先を見据えた明るい話

太田代表は「大事なポジションにいる人はすごい」と座談会の成功を喜んだ



参加者の関心が高い話を次々と話すゲストの皆さん

かわね四季の会(太田起博代表)主催の第9回未来座談会が茶茗館で開催され、約50人が「目の前が明るくなる話」を楽しみました。今回のゲストは大須賀淑郎副知事、土屋厚子県健康増進課長、上原広彦静岡新聞社政治部副部長の3人。

大須賀副知事は「危機感を共有する重要性和地域の自主自立」を訴えました。土屋健康増進課長は川根本町のお達者度に触れ「地域全体で健康に関心を持っていきましょう」と呼び掛け、上原記者は「インパクトのある情報発信で地域の活力をアピールして欲しい」と話しました。

## 「大井川流域の四季」テーマに力作揃う

1/26

白簾史朗氏(写真家)が審査委員長を務め「大井川流域フォトコンテスト」入選作品が決定

大井川流域振興連絡会(静岡市、島田市、吉田町、川根本町、大井川鐵道で組織)は「第19回白簾史朗大井川流域フォトコンテスト」の審査結果を発表しました。流域住民を中心に274点の応募があり、最高賞の「推薦」には中村哲雄さん(吉田町)の作品「みつめる」が選ばれました。

白簾審査委員長は応募作品全体を総括して「ただ色彩の美しさを追うのではなく、動作や振り付けの美しさ、その最中にチラチラと見えるシャッターチャンスのをがさずに捉えることに執着してほしい」と次回へ期待を寄せました。



【白簾審査委員長講評】

「簡潔な構成で、テーマの後ろ姿の女性に主点を置かず、その前方の絵画の女性に主点を置いたことが成功の因と言える。

こうした場合、往々にして手前の女性を重点的に扱うことが多いが、それだとかえって印象が甘くなる。ここではわざと女性を後方から撮り、前方の絵画の女性の視点を持っていったことが何ととっても大きく、非凡な着想と言える」。

▲最高賞「推薦」の「みつめる」(中村哲雄さん・吉田町)

## 町の誇りに登録証が授与される 2/14

南アルプスユネスコエコパーク登録証授与記念式典が開かれる

川根本町全域を含む山梨、長野、静岡にまたがる南アルプスが、ユネスコ(国連教育科学文化機関)の生物圏保存地域「ユネスコエコパーク」に昨年6月登録されたことを記念して、3県10市町村(静岡市、川根本町、南アルプス市、韮崎市、北杜市、早川町、伊那市、飯田市、富士見町、大鹿村)への登録証の授与式が山梨県北杜市で開かれました。

式典では、各市町村の首長と議長が出席し、文部科学省の秋葉正嗣大臣官房付から登録証の授与がありました。今後、登録証のレプリカを町内小中学校等の施設などに設置する予定です。



文部科学省の秋葉正嗣大臣官房付から登録証を受け取る

## 3/7 心地良い生演奏で観客を魅了

県の私立幼稚園子育て支援事業として「第8回おやこコンサート」開催



演奏には園児らも参加して楽しみました

さゆり幼稚園主催の第8回おやこコンサートが同園にて開催されました。

今回は静岡市在住のヴァイオリニスト丸尾あみこさんとピアニスト丸尾真紀子さんの姉妹を迎え、声楽家で同幼稚園副園長の松下のぞみさんとの3人によるバラエティ豊かなコンサートとなりました。参加した乳幼児から父母・お年寄りまで、およそ50名の観客を魅了しました。

松下文代園長は「音感の身に着く幼少期だからこそ、機械音ではなく質の高い生演奏を聴いて、豊かな感性を育ててほしい」と話しました。

## 持てる力で知恵を絞ろう 2/26

石川前知事は「川根本町には多くの魅力がある」と期待を寄せた

川根本町いきいきクラブ中川根分会(上野虎徹会長)が主催する同分会大会が徳山コミュニティ防災センターで行われ、約90人の会員が参加しました。在職年数に応じた表彰や申し合わせ事項の唱和を行った式典後、前県知事の石川嘉延さんが「どうなる日本、どうする日本」と題し、記念講演を行いました。

石川さんは人口減問題に触れた上で、全自動運転の車や介護ロボットなどが普及する時代が来ると話し、「可能性を信じて努力することで、明るい未来はやってくる」と激励しました。



石川前知事の話に関心が高く、会場は満員となった

# やまびこ号のコース

【間】文化会館 ☎(59)3106

Aコース	着	地名集会所	西地名	塩郷	下泉駅	下泉原	農協茶工場	南部小学校	高郷住宅		
	発	9:15	9:40	10:10	10:30	10:50	11:15	13:15	13:45		
Bコース	着	尾呂久保	田野口駅	上長尾集会所	八中集会所	中央小	高郷NTT	三共生コン			
	発	9:20	10:00	10:30	11:10	13:05	13:30	13:45			
Cコース	着	瀬平集会所	三津間集会所	久野脇集会所	平谷	下長尾集会所	梅高	原山	久保尾	向井上	向井
	発	9:15	9:40	10:10	10:40	10:55	11:15	13:30	13:55	14:25	14:45
Dコース	着	水川	田代	上岸集会所	総合支所	町文化会館	本川根小	徳山防災センター	正島		
	発	9:15	10:00	10:35	11:05	11:25	13:10	14:00	14:25		
Eコース	着	桑野山	寸又峡上駐車場	寸又峡公民館	やまびこ資料館	奥泉集会所	小井平				
	発	9:30	10:30	10:55	13:00	13:40	14:25				
Fコース	着	藤川西平	藤川保育園	藤川区事務所	崎平集会所	青部集会所	第一小	文沢	杵町河内	小竹	
	発	9:15	9:35	10:00	10:30	10:55	13:05	13:50	14:10	14:30	



日・曜	健康・子育て支援などの予定 ※( )は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこ号コース	備考
17金	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 整形外科遠隔外来(要予約) 14:00~17:00			B	
18土	いやしの里診療所 通常診療 9:00~12:00		◆B & G海洋セ: 夜休館		
19日		高木医院 島田市川根町身成 3288-1 0547-53-2006	◆B & G海洋セ: 休館 ◆文化会館: 休館		
20月	定例健康相談 山村開発センター 9:30~11:00		◆B & G海洋セ: 休館 ◆文化会館: 休館	C	
21火					
22水	いやしの里診療所 通常診療 16:00~18:00 定例乳幼児相談 山村開発センター 9:30~11:00			D	
23木	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00 あそびの教室 健康増進施設 10:00~11:30				
24金	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 皮膚科遠隔外来(要予約) 14:00~17:00 1.6歳、3歳児健診 山村開発センター (12:50~13:15)			E	
25土	いやしの里診療所 臨時休診		◆B & G海洋セ: 夜休館		
26日		すぎもと耳鼻咽喉科クリニック 島田市金谷東 1-931 0547-47-3387	◆B & G海洋セ: 夜休館		
27月	町議会・全員協議会 役場本庁 3階大会議室 9時開会		◆B & G海洋セ: 休館 ◆文化会館: 休館	F	
28火	定例健康相談 文化会館 9:30~11:00				
29水	いやしの里診療所 休診	平井医院 島田市金谷本町 1945 0547-46-2236	◆B & G海洋セ: 夜休館		昭和の日
30木	いやしの里診療所 一般外来 10:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00		◆B & G海洋セ: 休館 ◆文化会館: 休館		

健康カレンダー・休日当番医・施設の予定などは、予告なく変更する場合があります。確認のうえお出かけください。町議会の傍聴等のお問い合わせは議会事務局 ☎(56)2229 まで。

# くらしの カレンダー 4月 2015

**役場本庁**

【代表電話番号】 ☎ 56-1111

1F 税務課 ☎ 56-2223  
 福祉課 ☎ 56-2224  
 地域包括支援センター ☎ 56-2225  
 生活健康課 ☎ 56-2222  
 建設課 ☎ 56-2227  
 出納室 ☎ 56-2228  
 2F 総務課 ☎ 56-2220  
 企画課 ☎ 56-2221  
 産業課 ☎ 56-2226  
 3F 議会事務局 ☎ 56-2229

**総合支所ほか**

【代表電話番号】 ☎ 59-3111

1F 商工観光課 ☎ 58-7077  
 管理室 ☎ 58-7073  
 住民生活室 ☎ 58-7070  
 福祉介護室 ☎ 58-7071  
 産業建設室 ☎ 58-7076  
 教育総務課 ☎ 58-2555  
 生涯学習課 ☎ 58-7080  
 文化会館 ☎ 59-3106  
 本川根B&G海洋センター ☎ 59-3332  
 山村開発センター ☎ 56-2231

## 各種相談・お知らせ

### 行政相談

4月8日(水) 9:00~11:30 文化会館

【問】総務課 ☎(56)2220

### 社会福祉協議会「よろず行政相談」

4月8日(水) 9:00~11:30 文化会館

【問】社会福祉協議会本川根事務所 ☎(59)2315

社会福祉協議会中川根事務所 ☎(56)1872

### 社会福祉協議会「よろず相談」

4月15日(水) 9:00~11:30 生活改善センター

### 精神保健福祉総合相談(精神保健、断酒など)

4月7日(火) 中部健康福祉センター(藤枝市)13:15受付(断酒会)

※要予約 中部健康福祉センター福祉課 ☎054(644)9281

日・曜	健康・子育て支援などの予定 ※()は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこコース	備考
1 水	いやしの里診療所 通常診療 16:00~18:00			A	
2 木	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00				
3 金	いやしの里診療所 通常診療 9:00~17:00			B	
4 土	いやしの里診療所 通常診療 9:00~12:00		◆B & G海洋セ：夜休館		
5 日	<b>志太榛原地域救急医療センター(内科・小児科)4月の診療時間</b> 診療時間 月曜~木曜日 午後7時30分~10時 金曜~日曜日 午後7時30分~翌日午前7時 ※ただし4月5日(日)、12日(日)、19日(日)、26日(日)の午後10時から翌日午前7時は小児科のみの診療です。 ☎054(644)0099	鈴木内科医院 川根本町徳山 826-1 0547-58-3100	◆B & G海洋セ：夜休館		
6 月			◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	C	
7 火					
8 水	いやしの里診療所 通常診療 16:00~18:00 定例乳幼児相談 文化会館 9:30~11:00		<b>「いやしの里診療所」4月の診療カレンダー</b> 診療時間 水曜日 午後4時~午後6時 木・金曜日 午前9時~午後5時 土曜日 午前9時~正午 ※診療日は水~土曜日です。詳しくは本表「くらしのカレンダー」でご確認ください。☎(59)2102	D	
9 木	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00 あそびの教室 文化会館 10:00~11:30				
10 金	いやしの里診療所 通常診療 9:00~17:00			E	
11 土	いやしの里診療所 臨時休診		◆B & G海洋セ：夜休館		
12 日		本川根診療所 川根本町千頭 1147-1 0547-59-3811	◆B & G海洋セ：夜休館		
13 月			◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	F	
14 火					
15 水	いやしの里診療所 通常診療 16:00~18:00 特設人権相談所開設 山村開発センター 13:00~16:00			A	
16 木	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00				

休日当番医はこちらのホームページでご確認ください。 子育て支援施設 ☎(57)2231 休館日：日、月、祝日  
 (社) 榛原郡医師会 HP <http://www.haibara-med.or.jp/>

# 農業委員が改選されました

任期は、平成30年2月20日  
までの3年間です。



会長 **中野 暉**  
崎平・青部



職務代理 **高畑秀行**  
上長尾・高郷・長野松尾

農業委員は、農地法に基づく農地の売買や賃借の許可、農地転用に関する意見、遊休農地(耕作放棄地)の調査や指導をする行政機関です。当町には17名の農業委員がおり、このたび選挙により13名、選任により4名が選ばれました。

【問】産業課・農業室 ☎(56)2226

上段: 農業委員氏名  
下段: 担当地区



**久保 進**  
水川・尾呂久保・田野口



**山元照人**  
藤川



**小澤達巳**  
下長尾・瀬平



**小平史郎**  
久野脇



**中村 仁**  
八中・梅高



**大村美也子**  
沢間・桑野山・寺馬  
千頭・小長井・平栗



**藤本親秀**  
向井・久保尾・原山



**南 昇**  
徳山



**藤田博行**  
壺町河内・下泉・地名



**筒井佳仙**  
上岸・前山・田代  
柳三・坂京・洗富小幡



**芦沢哲哉**  
接岨・奥泉・大谷  
八木・小山・土本



**野口直次**  
議会推薦



**太田侑孝**  
議会推薦



**鈴木國之**  
農業共済推薦



**板谷隆輝**  
農協推薦

産業課・農業室 ☎(56)2226





エコツーリズム推進事業の地域コーディネーター。川根本町エコツーリズムネットワークの事務局を担当。5代目緑のふるさと協力隊員。愛媛県出身。  
かんとぅ み き  
神東 美希さん

地域コーディネーター 神東美希の

# エコツアー日記

シーズン3

川根本町の魅力をPRするエコツーリズムネットワーク活動報告

問い合わせ 役場総合支所商工観光課内 かんとぅ み き 神東美希 ☎(58)7077

平成20年3月8日、川根本町エコツーリズムネットワークが設立されました。今年度で8年目を迎えます。これまで活動にご尽力いただいた皆さんに深く感謝すると共に、今一度原点に立ち返り、設立の趣意を確認しておきたいと思えます。

川根本町は四季折々に変化する山々と大井川に生まれ、優れた自然環境と独自の歴史・文化などの地域資源に恵まれています。私たちは、この豊富な資源に恵まれた地域をフィールドとして、地域の魅力にふれあいながら環境保全、観光振興、心身の癒しにつながるエコツーリズムに取り組みます。そのためには、地域をフィールドとして活動している私たちが交流することにより活動を広げ、持続的な取り組みにしていかなければなりません。そして、この取り

組みにより地域がさらに活性化することを旨として『川根本町エコツーリズムネットワーク』を設立します」。

以上が設立趣意書の中身です。7年という歳月の中、紆余曲折ありながらも続けてこられたのは、携わっている方々の根底にこれらの想いがあったからにほかなりません。最近では「エコツアー」という言葉が町民の皆さんに浸透してきた実感もあります。

さてエコツアーではこの度「川根本町エコツーリズムネットワーク応援団」制度を作りました。ガイドやスタッフとして運営に携わる会員とは別に、エコツアーの活動を応援していただくファンクラブのようなものです。年会費3,000円で、応援団員には参加費割引や感謝祭参加などの特典が付きます。リピーターの拡大、応援団

員と現会員の交流の場の確保、運営費の確保などが目的です。町内在住の方でも応援団員になっていただけますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。

町内町外問わず、たくさんの方の応援をいただきながら、この地にエコツーリズムを根付かせ、100年先までもエコツアーならびに川根本町が続いていくことを切に願います。



2月末、視察研修で山梨県早川町へ行きました。自分たちに足りないものは何かに気づき、目標が明確になりました。

川根のみきていが綴る「ブログ版 川根本町エコツアー日記」もお楽しみに！ <http://eco2kawane.eshizuoka.jp/>

## 寝たきり等の方を対象に 歯科医師が訪問します。

歯科医院への通院が、寝たきり等のため困難な方に対して、歯科医師が訪問して治療を行う在宅での歯科診療の支援を行っています。詳しくはお問い合わせください。

- ▶ **対象者** 川根本町に住む寝たきり又は寝たきりに準ずる方で、在宅歯科診療が可能な方
- ▶ **申し込み方法** 本庁福祉課・長寿介護室または総合支所・福祉介護室に備え付けの在宅訪問歯科診療申込書を提出してください。
- ▶ **診療者** 榛原歯科医師会の歯科医が伺います。
- ▶ **診療治療費** 本人負担(事前調査費は町が負担します)

【問】福祉課・長寿介護室 ☎(56)2224 福祉介護室 ☎(58)7071

## 平成26年度の活動報告を行いました！

2月22日(日)

生涯学習活動の1年間の集大成である「生涯学習のつどい」が文化会館にて開催され、生涯学習推進員をはじめとした町民約150人が来場しました。本年度も、多くの方がさまざまな生涯学習活動に取り組んできた成果の報告や、読書感想文・感想画コンクール表彰式のほか、入賞代表者からの感想文の朗読が行われました。

1年間の活動では、小さな子どもからお年寄りまで、中には四世代にわたっての取り組みも実施されており、生涯学習を進めると同時に地域内の交流も深められていました。

参加者からは、「子どもたちのハキハキした発表が良かった」「頑張っている人たちを見て『頑張ろう』と意欲が出た」「ギターの弾き語りには心に浸みわたり感動した」などの声が聞かれました。

### 《実施したプログラム》

- 1 町民読書感想文・感想画コンクール表彰式
- 2 小学生県外体験学習の報告(中川根南部小5年生)
- 3 中学生海外英語研修の報告(中川根中参加生徒)
- 4 教育委員会事業紹介とふるさと発見団の報告  
(中川根第一小・中村清香さん、本川根小・益井未央さん)
- 5 地区生涯学習事業の報告  
(徳山区推進員 袴田三代治さん、小田切早織さん)
- 6 生涯学習講演会「人は心で生きるのだから」  
(ギタリスト：あら器量氏)



## 家庭教育学級閉講式を開催しました！ 2月8日(日)

町内の幼稚園の保護者と小中学校の保護者が、園・学校ごとに組織し、家庭教育力の向上をめざし、1年間多くの活動に取り組みました。今回の閉講式では、各学級の活動報告及び代表学級による学習発表を行いました。情報交換会ではさまざまな年代の子どもを持つ親が一堂に会し、学校の垣根を越えた子育てトークが交わされました。親子だけではなく、親同士の絆も深められたようです。



**!! 立ち会い車検 !!** 私、フィリピンレジャール区から来ました、エンリコ望月と申します。日系3世で、日本に移住して14年になります。梅島下のシティハイム山田に住んでいます。車検は、リサイクル・リビルト部品で極力安く仕上げてもらい、毎日快適にドライブを楽しんでいます。

## 川根自動車株式会社

川根本町上長尾 869-2 ☎ 0547(56)0150

# 町の文化財として 指定されました！！

平成 27 年 1 月 31 日付けで『徳山(とくやま)城址並びに支城(護応土(ごおうど)城址)』が町文化財(史跡)に指定されました。

これから説明看板の設置などの環境整備を行う予定です。

# 平成 27 年度も楽しいプログラムを 計画しています！

## ◎生涯学習講座

前年度に引き続き、27 年度も生涯学習講座による学習活動を予定しております。趣味や特技を生かして、町の皆さんと楽しく学習してみませんか？詳細については文化会館へお問い合わせください。

## ◎放課後子ども教室(地域ふれあいスクール・小学生 1～6 年生)

毎週水曜日の放課後に、町内の小学校において、多彩な趣味や特技をもつ町民の方々を講師として招き、1 時間という限られた時間内でさまざまな活動を行います。協力スタッフは 5 月ごろに、参加児童は 7 月ごろに募集する予定です。

## 銃砲刀剣類登録審査会のご案内

開催日及び会場のお知らせをいたします。

受付は午前 9 時 30 分から午前 11 時 30 分までですので、時間内にご来場願います(詳細は県教育委員会文化財保護課 ☎ 054(221)3158 まで)。

	登録審査日	銃砲 審査	審査会場	
東部	平成 27 年 5 月 19 日(火)	○	静岡県東部総合庁舎 沼津市高島本町 1-3	別館 4 階 第 3 会議室
	平成 27 年 12 月 8 日(火)			
中部	平成 27 年 6 月 23 日(火)	○	静岡県静岡総合庁舎 静岡市駿河区有明町 2-20	本館 7 階 第 8 会議室
	平成 27 年 10 月 8 日(木)	○		
	平成 28 年 2 月 16 日(火)	○		
西部	平成 27 年 7 月 28 日(火)		静岡県浜松総合庁舎 浜松市中区中央 1 丁目 12-1	9 階 901 会議室
	平成 28 年 1 月 19 日(火)	○		

### 4 月の予定

(中旬)生涯学習推進本部会  
(下旬)生涯学習推進協議会

### 4 月の展示

#### ○町民ギャラリー

・平成 26 年度 地区生涯学習活動の様子  
(生涯学習課)

#### ○文化会館

・神秘のオーロラ・流氷写真展 中村猪三夫さん(元藤川)  
・切り絵展「花と実」 森下元司さん(下長尾)  
・ちぎり絵・習字作品展 介護ホームまつおか本川根の皆さん

皆さまお誘いあわせの  
うえご観覧下さい！

## ☆ 4 月の特売品 ☆ 新ダイワ製品特価キャンペーン



ライトユーザー向け  
SSE 3000 S-35  
オープン価格

¥33,000

新ダイワ製品  
なんでも大特価!!  
お見逃しなく!

インバータ付発電機&溶接機  
2800 W・135 A・3.2 φ  
溶接棒・61kg 定価 ¥473,040

47%OFF ¥250,000



※農機具の購入・修理・改造など、お気軽に御相談下さい。地域のお店だからこそ、丁寧に、解りやすく、迅速に対応いたします!

前田機材

川根本町上長尾 795-1  
TEL・FAX 56-0006 IP 050-3363-2252

# くらしの 情報 ページ

*i n f o r m a t i o n*

受験案内等は人事院ホームページからダウンロードできます。

また、受験申込みはインターネットにより行ってください。

詳しくは当事務局までお問い合わせください。

## ▶総合職試験(院卒者・大卒程度試験)

受験案内等の人事院ホームページ

掲載日 2月2日(月)

受付期間 4月1日(水)～  
4月8日(水)

第1次試験日 5月24日(日)

## ▶一般職試験(大卒程度試験)

受験案内等の人事院ホームページ

掲載日 2月2日(月)

受付期間 4月9日(木)～  
4月20日(月)

第1次試験日 6月14日(日)

## ▶一般職試験(高卒程度試験)

受験案内等の人事院ホームページ

掲載日 5月11日(月)

受付期間 6月22日(月)～  
7月1日(水)

第1次試験日 9月6日(日)

【問】人事院中部事務局

☎052(961)6838

http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm

みんなおいでよ!  
三ツ星祭り“春”

## NPO法人かわね来風

三ツ星オートキャンプ場では、今年も地域の皆さまにご利用いただいたお客様に感謝を込め、感謝祭「三ツ星祭り“春”」を開催します。ご近所、ご家族、お友達とご一

緒に春の一日を三ツ星でのんびりお過ごしください。

日時 4月19日(日)午前10時～午後2時(雨天中止)

場所 三ツ星オートキャンプ場

駐車場 川根本町役場をご利用ください

メニュー へっついまんま・ピザ作り、バザー、フリマ、野菜販売など  
アトラクション 射的、赤石太鼓保存会和太鼓演奏など

【問】NPO法人かわね来風

☎(56)1617

## 川根本町の人口

平成27年3月1日現在

世帯数	2,966 世帯 ( -5 )	出生	3 人
総人口	7,693 人 ( -26 )	死亡	19 人
男 性	3,743 人 ( -13 )	転入	9 人
女 性	3,950 人 ( -13 )	転出	19 人

※( )内は前月比、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

## 平成27年度「特設人権相談所開設計画」のお知らせ

川根本町人権擁護委員4人が2人ずつの組となって、偶数月の年間6回、特設人権相談所を開設します。相談は無料で、秘密は守られます。ご利用ください。

開設月日	曜日	開設時間	開設場所・相談員
4月15日	水	13:00～16:00	山村開発センター(2階 小会議室)
6月1日	月	10:00～15:00 (全国一斉相談所開設)	山村開発センター(2階 小会議室) 川根本町役場総合支所(2階 相談室)
8月19日	水	13:00～16:00	川根本町文化会館(2階 第2和室)
10月14日	水	13:00～16:00	山村開発センター(2階 小会議室)
12月16日	水	13:00～16:00	川根本町文化会館(2階 第2和室)
2月17日	水	13:00～16:00	山村開発センター(2階 小会議室)

毎月1回 地元によくから伝わる民話を「語り」紹介しています。是非一度聞きに来て下さい。

1. 開催日時 平成27年4月19日(第三日曜日)

1回目 11:00～ 2回目 13:30～

2. 開催場所 茶茗館 3. 語り手 勝川邦子・中原すま子・藺田はる  
(語り手は都合により変更する場合があります。)

中川根語り部の会「話楽座」(事務局/藺田はる ☎(56)0374)



市立島田市民病院からの  
お知らせ

市立島田市民病院

①小児科外来からのお知らせ

小児科では、常勤医師が減少するため、4月からは月曜日と金曜日を除き、新たに受診される場合には、受診の予約と開業医からの紹介状が必要になります。

なお、月曜日と金曜日の午前中は、受診の予約と紹介状が無くても受診できます。受け付けは午前10時までです。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

②泌尿器科からのお知らせ

泌尿器科では、近隣病院における泌尿器科医師の減少に伴い、当院へ受診を希望される方が多くなっており、このため、外来が混み合った状態が続いており、診療時間の遅れや入院患者の治療、手術が遅れるなど支障が生じていることから、金曜日は原則、予約をされた方のみの診察をしております。

なお、金曜日に受診を希望される場合は、受診の予約と他の医療機関からの紹介状が必要となります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

【問】市立島田市民病院 ☎(35)2111

県主催・要約筆記者  
養成講座受講生募集

県聴覚障害者情報センター

目的 要約筆記とは、聴覚障害者(とりわけ中途失聴・難聴者)へのコミュニケーション支援として、その場の話を文字で伝える通訳です。この要約筆記者を養成す

る講座を、計92時間で行います。聴覚障害・日本語・社会福祉の基礎知識を学び、要約筆記の方法と実技を習得し、修了後は、登録試験を経て、地域で活動していただくことを目的に実施します。

日程 平成27年5月13日(水)～12月13日(日)の 水・日曜日 午前10時～午後3時(昼休み1時間)

	共通	手書き 水曜日	パソコン 日曜日
5月	13(水)・20(水) 31(日)		
6月		3・10・ 24	7・21
7月		8・15	5・12・ 19
8月	2(日)・5(水)		
9月	2(水)・9(水) 16(水)	30	13
10月		7・14・ 21・28	4・11・ 18
11月	15(日)午後 25(水)・29(日)	4・11	1・8・ 15午前
12月	13(日)		

会場 静岡県総合社会福祉会館(静岡市葵区駿府町)内 聴覚障害者情報センター会議室 他

受講料 無料

教材費 要約筆記者養成テキスト代(上下巻2冊で3400円)

受講条件 ①静岡県内在住・在勤の18歳以上の方 ②修了後、登録試験を経て、地域での活動ができる方 ③パソコンコースは、タッチタイピングができ、80字/分以上の入力が可能で、自己所有のWindows 7又は8のノートパソコンを持参できる方

修了条件 8割以上の出席を修了条件とします

定員 20名(手書きコース10名・パソコンコース10名)

募集締切 平成27年4月15日(水)

【問・申】郵便・FAX・メール等で下記までお申し込みください。

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号 静岡県総合社会福祉会館5階 静岡県聴覚障害者情報センター

要約筆記担当宛 ☎054-221-1257

FAX 054-221-1258

E-mail: wbs60138@mail.wbs.ne.jp

「わんぱく教室」を開催します

県立藤枝特別支援学校小学部

特別支援学校へお子さんの就学を考えている方に就学前療育と相談を行います。

とき 2つのグループに分かれて行います。(第3回のみ合同で行います) ①第1回6月10日(水)または6月24日(水)午後2時30分から午後3時30分 ②第2回7月30日(木)または7月31日(金)午前9時30分から午前11時 ③第3回11月25日(水)【2グループ合同】午後2時30分から午後3時30分

ところ 県立藤枝特別支援学校

対象 藤枝特別支援学校への就学を検討している年長児とその保護者

参加料 200円程度(年間の保険代)

申込締切 5月15日(金)

【申・問】藤枝特別支援学校小学部・地域連携課 ☎054(636)1892

【申・問】藤枝特別支援学校小学部・地域連携課

【申・問】藤枝特別支援学校小学部・地域連携課

【申・問】藤枝特別支援学校小学部・地域連携課 ☎054(636)1892

国家公務員募集のご案内

人事院中部事務局

人事院は平成27年度に次の採用試験を行います。



小売りいたします お気軽にどうぞ  
町内への配達もいたします

株式会社 坂本園

川根本町上岸110 ☎0547-59-2155

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・FAX 0547-56-1177  
http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177



## 定期演奏会を終えて

川根高等学校 2年

河畑

未来

私たち川根高校吹奏楽部は、2月8日に第38回目の定期演奏会を行いました。部員数が少ない中、全員で協力をして、演奏会を成功させることが出来ました。

私たちは現在、一年生5人、二年生8人の計13人で活動しています。日々、演奏を聴いている方にも楽しんで頂けるよう一生懸命練習に取り組んでいます。毎日の練習の中では、楽しいことやうれしいこと、時には辛いこともあります。それを乗り越えられるのも、同じ部活の仲間のおかげです。

私たちは2月8日の定期演奏会に向け、3カ月前から準備を始めました。前回の定期演奏会では、準備の時間が足りず、本番前まで忙しい状況が続きました。ですから、去年の反省点を生かして早めに準備を始めました。去年は先輩方を中心に準備を行っていましたが、今回は私たち二年生が中心となり準備を進めたので、仕事が多くとても大変でした。準備で精

一杯になってしまい、練習時間の確保がうまくできないということもありました。しかし、このままでは本番までに、聴いている方にも楽しんでもらえる良い演奏ができないと考え、一日の部活動の中で準備の時間と楽器の練習をする時間をきちんと分けるという工夫をしました。すると、練習時間をしっかりと取ることができ、演奏の質が上がりました。

本番前日は、演奏会を行う会場でリハーサルを行いました。川根高校の定期演奏会では、川根中学校・中川根中学校・川根高校の3校合同演奏や野球部との合同発表もあります。そのため、野球部や中学生の皆さんと何度も打ち合わせをしなければならなかったため、少し苦労しました。しかし副部長と協力をして、スムーズに行うことが出来ました。リハーサルをしていくうちに開演時間が近づき、とても緊張しました。演奏会が開演するとステージから多くのお客様が見え、さ

らに緊張が高まりましたが、多くの方が自分たちの演奏を聴きに来てくださったということがとてもうれしくて、やる気ができました。演奏会は大成功で、多くの方からお褒めの言葉をいただきました。野球部や中学生の皆さんとの合同発表も成功しました。

これが最後の定期演奏会だと思つと、さみしい気持ちが入り込み上げてきますが、今回の定期演奏会は悔いの残ることのない満足のいく演奏会でした。今回、定期演奏会が成功できたのも、地域の方々、川根中学校・中川根中学校の吹奏楽部の皆さん、顧問の先生方、先輩方、野球部の皆さん、家族、そして部活動の仲間のおかげです。多くの方々を支えられて今回の定期演奏会を成功させることが出来ました。本当に感謝しています。

これからの部活動も、演奏を聴いている方々にも楽しんでもらえる演奏を目指し、練習に取り組んでいきます。



**眼科患者さん無料送迎いたします。**

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。  
ご予約は電話にてお願いします。  
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

**島田眼科** クリニック

住所：島田市栄町4-19(木材会館1F)  
島田駅から徒歩1分  
☎ 0547-37-0431  
診療時間：午前9時～12時、午後2時～6時  
※土曜日午後は5時まで  
(休診日：水曜日、日曜日、祝日)

戸籍の窓辺 出生・婚姻・おくやみ

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
地名	八木 和輝	男	光隆
千頭西	森 律稀	男	義幸

♡ご結婚おめでとう♡

地区	氏名	前住所
徳山	田米 正憲	島田市
	川端 沙織	徳山

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
藤川	戸田 きみ	78	戸田清春
水川	西田 あい	89	西田邦夫
上長尾	藤田 志の	86	藤田喜美廣
高郷	久野 磯男	81	久野亜紀
高郷	長塚 文雄	87	長塚信子
梅高	渥美 てつ	94	渥美富夫
梅高	山本 五男	80	山本綾子
下長尾	小林 誠	82	小林和巳
瀬平	駒井 榮	78	駒井年枝
久保尾	山下 豊	91	山下ひさ子
地名	藤本 和夫	93	藤本正博
地名	山下キクエ	87	山下 尊
徳山	久保 虎一	86	久保久典
徳山	森 きん	83	森 博士
徳山	駒井 初代	92	前川利江
寺馬	市川 昌美	76	板谷藤緒
青部	辻 茂牛	85	辻 佳宏

- 戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。
- 前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届け出の内、本町に住所があり本町の窓口(本庁・総合支所)で受け付けた分のみ掲載しています。  
生活健康課 ☎(56) 2 2 2 2



はせがわあめり  
長谷川天璃  
ちゃん

父：直紀 母：絵美  
☆あめちゃん1歳のお誕生日おめでとう☆いつもニコニコいろんな表情を見せてくれるあめり♡にいに、ねえねが大好きで、いつも後を追っている姿がとってもかわいいです。兄姉仲良く元気にすくすく育ってね。



そのだももか  
蘭田萌々香  
ちゃん

父：雄太 母：実華  
よく食べ、よく笑い、いつも元気いっぱいな萌々香ちゃんお誕生日おめでとう！お姉ちゃんと楽しそうに笑い合っている姿を見るとパパとママは幸せな気持ちになるよ。これからものびのび育ってね。

「川根茶塾」全日程を修了 2/21

川根お茶街道推進協議会(会長:鈴木町長)が主催する「川根茶塾」の修了式が町農林業センターで行なわれました。町内外の19人がお茶に関する全5回の講座を学び、鈴木町長から修了証が手渡されると、芦澤豊さん(静岡市=63歳)が「川根地域には健康な人が多いと感じた。おいしいお茶を飲んだ時に人は笑顔になるのだと思った」と感想を述べました。



▲塾生代表の芦澤さん⑤

健やかウォーキングカード達成者紹介

地名	実践者	180日間合計歩数	保健委員
千頭東	内野 忠	1,081,569	山本のりこ

▼目を、足を、動かして  
「畑仕事の暇ができたら習字をやりたい」「ホテルの全国大会を成功させたい」。2人の視線は前へ前へと向いている。いつまでも向上心を持ち続けるその姿はまさに人生の大先輩だ。また、まるちゃんこと丸野さんが協力隊としての任期を終え町を離れた。1年間の活動で、視線を落としたり足元にこそ新しい気づきがあることを教えてくれた。春は出会いと別れの季節。視線を前へ、下へ、そしてたまには後ろも振り返り、歩みを進めていきたい。  
梶山雄紀

▼日常生活を極める  
健やかに幸せに暮らす。誰もが抱く願いだろう。それを極めるお二人に出会った。90歳を超え、衰えることのない元氣と目の輝き。その秘訣を探るべく一日の生活取材して気付いたことがある。それは「ルーティン」だ。イチローが打席に向かう前に同じ動作を行うことは有名だ。何気ない日常生活が規則正しく、法則さえ感じるほど。これが当たり前と話すお二人を見て、小さな積み重ねこそ、やがて実を結び自分に大きな喜びをもたらすと実感。大村一成

編集幸記

野草の驚くべきパワーでイキイキ生活!!

やっぱり酵素がなくっちゃ! この「とろみ」があなたの健康と美容をサポート

野草を中心とした80種類の原材料を長年かけて発酵・熟成

じこう ひやくらくげん  
慈光 百楽元

~100歳まで元気でキレイに楽しく生きよう~  
クレス薬品株式会社

〒510-0837三重県四日市市西松本町10-32  
TEL.059-350-2468 FAX.059-352-8785  
www.cress-yakuhin.co.jp



医学団体  
日本成人病予防協会推奨品

8代目緑のふるさと協カ隊  
丸野 宏夏の

# まるごと 絵日記

3月9日  
OG 神東さんの計らいで  
"まるごと交流会"を  
開いてもらいました😊

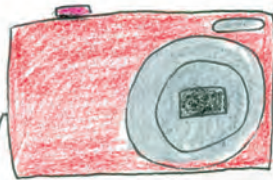


Last Heartful Message  
鹿児島に帰っても  
川根本町のことを発信し続けます!



久野臨の  
しだれ梅

例年、桜を見ずに来り帰る協カ隊。  
でも、キレイな梅をたくさん見れました。



町歩きでは  
たくさんの方に  
お世話になりました!



ダイラボウチの  
着ぐるみを着ました!



初カヌー!  
地名のともしびで。

こんにちは！ウグイスの声や、梅の花・河津桜が花開いてくるのを見ると、「春が来たなあ」と感じるこのごろです。

2月は最終のまとめに向けて、駅舎めぐり、藤川・吉町河内の春祭りへの参加、地区散策に加えて、エコツアーの視察同行、ときどんの池野焼き見学、友達の来町、農林業センター手伝い、初☆カヌー体験、それに田野口駅での活動にお邪魔させていただいたりしました。たくさんの方に会い、たくさんお世話になった月になりました。関わって下さった皆さん、ありがとうございました!!

川根本町に来て約1年を迎えると同時に、私も緑のふるさと協カ隊としての任期を終えることになりました。あつという間の日々だったけれど、毎日が濃くて、一年以上は町にいた気分です。作業やイベントなどを通じて五感で町を感じたことで、1回しか通らない季節をその中で存分に楽しむことが出来ました。また、町歩きを始めてから今まで、昔の話や民話、町にどんなものがあるかを中心に、もっと深い視点で川根本町を知ることが出来ました。正直、今いろいろな地区に伺ってお話を聞いているのが楽しくて楽しくて、もう鹿児島に帰らなければならないことが、非常に残念なことです。この1年間で感じたことを無駄にしないように大事にして、鹿児島に帰ってから川根本町のことをたくさん発信していきたいと思えます。また、町についてのお話を伺ったり、町歩きをさせてもらったことで、これまでの広報紙で書かせてもらったような「これ、面白い」と思う場所の発見や民話に根付いた教訓、町にしかない職人さん、さまざま歴史に出会うことができました。多分、町に住んでいても、知らないことがたくさんあるんじゃないかな。ヨソモノの視点が大事と言われますが、足元を見つめること、たまには違う地区を散歩してみることもいいんじゃないかな、と思います。1年間、本当にたくさんの方にお会いし、お世話になりました！ありがとうございました。

発行：川根本町 編集：企画課広報情報課 電話：0995-47-5622

住所：〒4228-0033 鹿児島県薩摩郡川根町上馬尾6-22

広報かわねほんちゅう、おたよりなどお待ちしています。

